

令和2年度事業実績

I 事業の経過

我が国の農業・農村を取りまく情勢は、担い手の減少や高齢化の進行に加え、グローバル化の急速な進展など、大きな課題に直面している。

このような状況を踏まえ、本県の農業においては、「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」や「かごしま未来創造ビジョン」に基づき、担い手となる大規模経営体や後継者の確保・育成、国内外における販路拡大のためのブランド力の向上や6次産業化による付加価値の向上、IoTやAIを活用したスマート農業などを推進し、「世界に挑戦する鹿児島、農林水産業で日本一に」の実現に取り組んでいる。

また、本県の林業においては、「県森林・林業振興基本計画」に基づき、①森林整備・保全の推進、②担い手づくりと林業経営対策、③県産材の利用拡大・供給対策の強化、④特用林産物の産地づくり、⑤技術開発と普及の5本柱の施策を計画的に推進し、森林の公益的機能の発揮と林業の成長産業化の実現に取り組んでいる。

さらに、県の森林環境税については、税の名称を「みんなの森づくり県民税」に変更するとともに、令和6年度まで課税期間を延長したところであり、引き続き、税の目的である「森林環境の保全」と「森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成」に関する施策を推進している。

このような中、当協会は令和2年度において、次の4つの事業に取り組んだ。

農業後継者確保・育成対策については、関係機関・団体と連携した「かごしま就農・就業相談会」の開催や東京・大阪での「新・農業人フェア」への参加等により、U・Iターン者等に対する就農・就業相談活動を展開するとともに、農業後継者育成基金を活用した新規就農者や青年農業者グループ等に対する活動費の助成を行い、農業後継者の確保・育成等に取り組んだ。

担い手農家の経営改善・向上については、JA野菜担当営農指導員研修の開催や基盤整備予定地区の活性化計画の策定、農産物直売所等のマネジメント活動や「直売所ネットワークかごしま」の推進等に取り組むとともに、農業法人等の労働力不足に対応するため、「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し、労働力確保に向けた総合的な支援を行った。また、「鹿児島6次産業化サポートセンター」を運営し、専門家派遣による経営改善戦略の策定・実行の支援を通じて、6次産業化への取組を推進した。

農林業技術の改善向上・定着については、県下7地区の農林技術協会の活動支援や農林技術研修会の開催等による農林業技術の改善向上を図るとともに、小中学生と保護者を対象に「かごしま”わくわく”農業体験」を開催し、農林業への理解促進を図った。

県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等については、「かごしまの農林水産物認証制度」（K-GAP）の審査・認証機関として320件、7,862人を認証するとともに「鹿児島県ふるさと認証食品」（3Eマーク）の審査・認証機関として、6品目の96製品を認証した。

<協会の定款に定める事業>

- 1 農業後継者確保・育成対策に関する事業
- 2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業
- 3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業
- 4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業

令和2年度の主な行事・業務実績一覧表

主要行事・業務		時期	内 容
協会運営関係	会計監査	4/30	令和元年度事業実績・収支決算
	第1回通常理事会（書面）	5/14	令和元年度事業実績・収支決算，令和2年度事業計画及び収支予算（案）の一部変更役員の辞任に伴う新たな役員候補の選任
	定時総会（書面）	6/4	令和元年度事業実績・収支決算，役員の辞任に伴う役員の選任
	第1回臨時理事会（書面）	7/14	役員の辞任に伴う新たな役員候補の選任
	第1回臨時総会（書面）	7/27	役員の辞任に伴う新たな役員の選任
	第2回臨時理事会（書面）	8/5	役員の辞任に伴う新たな役員候補の選任
	第2回臨時総会（書面）	8/19	役員の辞任に伴う新たな役員の選任
	第3回臨時理事会（書面）	8/20	理事長の選任
	内部定期監査	8/26	総勘定元帳，関係通帳等について内部監査
	職員監査	9/3	県の財政的援助等に係る監査
	委員監査	11/19	県の財政的援助等に係る監査
	第2回通常理事会	2/8	令和3年度事業計画・収支予算書（案），業務運営規程（案）及び職員の給与等規程（案）並びに非常勤職員の設置に関する規程（案），臨時職員の雇用手続，雇用条件等に関する規程（案）の改正等
	第4回臨時理事会（書面）	3/5	役員の辞任に伴う新たな役員候補の選任
	第3回臨時総会（書面）	3/15	役員の辞任に伴う新たな役員の選任
第5回臨時理事会（書面）	3/23	専務理事の選任	
農業後継者育成部関係	就農・就業相談活動	3回 1/16 年間	相談件数 新・農業人フェア（東京・大阪） 43件 かごしま就農・就業相談会 93件 その他 140件
		11/7	アグリナビ農業就職フェア（東京） 20件
	農業後継者育成基金事業 審査委員会	7/15	基金事業申請者の適否審査 農高・農大就農促進対策事業 12校（1,146千円） 農業青年組織等活動活性化事業 3団体（414千円） 農業後継者特別支援事業 13団体（1,500千円）

主 要 行 事 ・ 業 務		時 期	内 容
	農業経営継承対策	年間	経営継承合意締結 1組 技術・経営継承実践研修 1組
	無料職業紹介	年間	農業法人等 14企業（求人数26名） 求職者紹介 2件
	農業次世代人材投資事業 確認調査	年間	就農研修状況確認調査 193件
農 業 経 営 対 策 部 関 係	J A野菜担当営農指導員等 研修	9/15～18	野菜担当営農指導員の資質向上に係る研修 参加者 4名
	農業農村活性化計画の策定	10月 ～3月	農業農村基盤整備事業の実施予定地区の 活性化計画の策定 11地区
	地域農業経営構造確立支援 推進事業 ・基幹的な農産物直売所フォ ローアップマネジメント活 動	年間	過去のマネジメント対象施設のフォローア ップ活動 ・巡回指導 4直売所
	・「直売所ネットワークかご しま」の推進活動	年間	直売所ネットワーク会員のイベント情報の 掲載（さくらじまネット21） 92会員
	・情報収集・提供活動	年間	基幹施設を除く直売所への情報収集及び 関連情報の提供
	農村のポテンシャル活用推進 研修会の開催	2/1	地域資源を活用した地域活性化への取組 ・事例発表 ①農事組合法人たべた 大菌 秀己氏 ②中津川地区公民館長 丸口 憲一氏 ・講演 「地域資源と多様な人材の活用による地 域活性化の取組」 講師 垂水市大野地区 前田 清輝氏

主 要 行 事 ・ 業 務		時 期	内 容
農業 経営 対策部 関係	農業労働力支援事業 ・ 鹿児島県農業労働力支援 センターの運営	4 / 21	同センター連絡会議（書面）
	・ 労働力確保に係る担当者 会 (活動内容) 労働力の確保に向けた 総合的な支援	6月 ～3月	農業労働力確保に関する情報交換 10回
		年間	農業労働力確保等に関する相談 24件
			農業労働力補完の仕組みづくり 及び各種情報の収集 33件
			農家事例調査 1件
			農業労働力支援センターの活動 周知・PR及び各種情報の発信 25件
	・ 鹿児島県農業分野技能実 習制度適正推進協議会の 運営 (活動内容) 外国人技能実習制度の 体制整備と適正推進	5月	推進協議会総会（書面）
		8 / 18	監理団体等との意見交換会 28名
	11 / 11	農業分野外国人技能実習制度 研修会 51名	
	年間	外国人技能実習制度等に関する情報 収集 7件	
	3 / 17	新型コロナ感染症予防チラシの作成 ・ 配布 4,000部(11監理団体外)	
6 次 産 業 化 推 進 部 関 係	農林漁業者に対する相談窓口 の設置	年間	農林漁業者等からの相談件数 29件
	6次産業化地域支援検証委員 会の開催	第1回 5 / 14	・ 県プランナーの活動方針決定 ・ 県プランナーの選定 10名 ・ 支援対象者の決定 21事業者 ・ 重点支援対象者の決定 2事業者
	学識経験者 4名 関係機関団体 5団体	第2回 9 / 18	・ 県プランナーによる支援状況発表 2名 ・ 県プランナーの追加登録 1名 ・ 支援対象を追加 1事業者 ・ 重点支援対象を追加 1事業者
		第3回 12 / 17	・ 支援対象者に対する支援状況検討 ・ 県プランナーによる支援状況発表 3名
		第4回 3 / 23	・ 県プランナーの評価 ・ 支援対象者に対する支援状況と継続 支援の可否について検討

主 要 行 事 ・ 業 務		時 期	内 容
6 次 産 業 化 推 進 部 関 係	<p>県プランナーによる経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の専門家 登録プランナー数 11名 <p>(支援内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状分析 経営戦略の作成支援 6次化実践支援 	年間	<p>支援対象事業者数 23事業者 (2事業者が支援を辞退)</p> <p>直接訪問による支援 129回 戦略策定数 18件</p>
	<p>中央プランナーによる支援</p> <p>中央サポートセンターに登録された全国的な専門家</p> <p>(支援内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 販路拡大支援 加工技術支援 衛生管理計画作成支援 	年間	<p>支援対象事業者数 14事業者 直接訪問による支援 21回</p>
	<p>エグゼクティブプランナーによる支援</p> <p>特に専門的なスキルを有する全国的な専門家</p> <p>(支援内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営分析, 経営戦略策定支援 販路拡大支援 (ECサイト活用, クラウドファンディング実施, 写真撮影, ホームページ改善等) 	年間	<p>支援対象事業者数 3事業者 直接訪問による支援 18回 リモートによる支援 20回 戦略策定数 3件</p>
農 林 業 技 術 部 関 係	<p>機関誌「緑地」の発行 (年3回・各部数 2,550部)</p>	6月	<p>特集：収入保険・園芸施設共済の加入促進について ～備えあれば憂いなし～</p>
		9月	<p>特集：棚田地域の振興について</p>
		1月	<p>特集：見直そう！農業機械作業の安全対策</p>
	<p>農林技術中央研修会</p>	2/17 (中止)	

主 要 行 事 ・ 業 務		時 期	内 容
農 林 業 技 術 部 関 係	農林業振興担当部課長及び 職員研修会	7/21～22 (中止)	農林業職員を対象にした農林業施策等研修 受講予定者数：76名
	かごしま“わくわく”農業 体験	10/11	農業体験等の実施 ・参加者：小中学生17名、保護者13名 ・体験内容 〔 さつまいも等の収穫作業 ドローン，茶管理機の操作 等 〕
食 の 安 全 推 進 部 関 係	かごしまの農林水産物認証判 定委員会	毎月1回	かごしまの農林水産物の認証 ・認証件数 320件 〔 農産物（野菜，果樹，米，茶） 畜産物（卵） 林産物（原木栽培きのこ，たけのこ） 水産物（エビ養殖，海面魚類養殖） など 63品目 〕 ・認証生産者数 7,862人
	ふるさと認証食品認証判定 会議	年2回	ふるさと認証食品の認証
		9/29	・1品目 5業者 35製品 〔 いも焼酎，いもかりんとう， さつまいもチップス，たけのこの水煮 〕
	3/23	・6品目 18業者 61製品 〔 いも焼酎，梅干し，調味梅干し， 黒豚みそ，たけのこの水煮， きびなごの乾製品・調味加工品， かつお腹皮加工品 〕	

II 定款に定める事業ごとの実績

1 農業後継者確保・育成対策に関する事業（農業後継者育成部）

新規就農者の確保・育成を図るため、就農アドバイザーを設置し、訪問・電話・メール等による個別相談に対応するとともに、関係機関・団体と連携した「かごしま就農・就業相談会」を鹿児島市で開催した。

また、東京・大阪での「新・農業人フェア」や「あぐりナビ農業就職フェア」に参加し、U・Iターン者等の就農・就業活動を展開した。なお、相談件数はその他の相談会や個別相談等を合わせ296件となった。

鹿児島県農業後継者育成基金（県、市町村、県農協連、農協からの出捐金10億円）については、運用益を活用して、新規就農者や青年農業者グループ等に対し活動費を助成した。また、就農支援資金の既貸付分の管理業務を行った。

農業経営継承については、経営継承合意書締結が1組、技術・経営継承実践研修が1組あった他、マッチングに向けた支援を行った。

厚生労働大臣から許可を得て実施している無料職業紹介事業等は14法人から26人の求人があった。

また、専任の農業次世代資金指導員1名を配置し、農業次世代人材投資資金（準備型）給付中及び給付後の受給者への面談等を通じ、193件の就農状況の確認・報告業務を実施した。



〈新規就農支援ロゴマーク〉

(1) 新規就農者強化支援事業・新規就農相談事業（県：補助事業）

① 就農・就業相談活動の実績

相談会名	月	場所	主催者	相談件数
新・農業人フェア	9, 2	東京 2回	(株)ユメックス	31
	11	大阪 1回		12
あぐりナビ農業就職フェア	11	東京 1回	(株)アグリメディア	20
かごしま就農・就業相談会	1	鹿児島市	協会	93
県立農大就農相談会	8	県立農大	県立農大	16
みらいワーク"かごしま"	11	鹿児島市	県雇用労政課	4
本部	随時	県庁協会内	協会	120
合 計				296

② 農業経営継承支援

農業後継者のいない農業者の有する経営資産（農地、機械・施設、技術、経営ノウハウ、販路等）が将来独立就農を目指す意欲的な新規就農希望者などの第三者へ円滑に継承されるよう、情報提供や相談活動等の支援を行った。

なお、令和2年度末における経営移譲希望登録農家数は3件で、令和2年度の新規継承希望登録者は10名となっている。

令和2年度 農業経営の第三者継承に係わる実績

マッチング	事前体験研修	マッチング成立	技術・経営継承実践研修	経営継承合意書締結・経営開始
7件	2件	2件	1件	1件

(2) 就農・就業を目指す人材育成事業(新規事業 県：受託事業)

小中学生を対象に教育機関と連携しながら、農業への理解促進を図り、仕事としての農業の魅力を紹介するとともに、大都市圏在住の成人を対象に本県農業法人への就業相談の機会を設けるなど就農・就業の促進に努めた。

①農業に触れる体験ツアーの開催

- 期日・場所：令和2年10月11日（日） 県立農業大学校
- 内 容：青果用さつまいも等の収穫体験，県内の農業高校紹介
ドローン，茶管理機の操作体験 等
- 参 加 者：親子9組（小中学生 17名，保護者 13名）

②大都市圏での就農相談会の開催

- あぐりナビ農業就職フェア（11月，東京） 相談件数 20件

(3) 農業後継者育成基金事業の実績(4,156千円)

①新規就農者経営発展支援事業

3名（鹿児島市，錦江町，西之表市），助成額 600千円

②農高・農大就農促進対策事業

ア 農高就農促進対策助成 (単位：千円)

助成団体	事業費	助成額
農業系高校（11校14学科）	1,624	1,109

イ 農大就農促進対策助成 (単位：千円)

事業内容	事業費	助成額
かごしま就農・就業相談会出席	37	37

ウ 農大新卒就農者助成 (単位：千円)

応募者数	助成決定数	助成額	就農場所
人 10	人 10	300	優秀賞10名：南九州市(1) 日置市(1) 薩摩川内市(1) 長島町(2) 湧水町(1) 西之表市(2) 錦江町(1) 東串良町(1)

③農業青年組織等活動活性化事業

ア 県農業青年組織活動活性化助成 (単位：千円)

応募団体	助成団体	事業費	助成	備考
2	2	317	300	鹿児島県農協青壮年組織協議会
		24	24	鹿児島県農業青年クラブ連絡協議会
合	計	341	324	

イ 地域青年農業者等グループ活動活性化助成 (単位：千円)

市町村	団体名	事業費	助成額
薩摩川内市	GFTグループ (9名)	90	90
合計	1団体	90	90

④青年農業士育成事業

ア 講座制研修旅費助成

青年農業士講座制研修 1名 (屋久島町) 助成額 6千円

イ 青年農業士認定者助成

令和2年度に青年農業士の認定を受けた19名への助成 助成額 190千円

ウ プロジェクト等成果発表者助成

「新型コロナウイルス感染拡大により延期」

⑤農業後継者特別支援事業

(単位：千円)

市町村	団体名	事業費	助成額
指宿市	県立山川高校	105	100
枕崎市	枕崎市大塚周年菊研究会 (9名)	252	200
東串良町	東串良町ピーマン環境制御研究会 (11名)	347	200
南さつま市	県立加世田常潤高校	100	100
日置市	農業大学校 農学部野菜科 (4)	438	400
	農学部果樹科 (2)	500	200
	畜産学部酪農科	192	100
	畜産学部養豚科	100	100
霧島市	霧島市立国分中央高校	101	100
合計	13団体	2,135	1,500

(4) 農業次世代人材投資事業 (県：受託事業)

専任の農業次世代資金指導員1名を設置し、農業次世代人材投資資金(準備型)給付中及び受給後の受給者への面談やほ場確認等を通じ、就農状況の確認・報告業務にあたりるとともに、農業経営の定着・発展に向けた効果的な支援を実施した。

○対象者の調査件数： 193件

2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業 (農業経営対策部・6次産業化推進部)

経営体質の強い経営体を目指す認定農業者等の育成を図るため、JA営農指導員の研修を開催するとともに、基幹的な農産物直売所等設を対象にした管理運営のフォローアップ活動や直売所ネットワークに参加している直売所のイベント等の情報提供を実施した。

また、農業労働力支援センターや6次産業化サポートセンターの運営を通じ、農業法人等の労働力確保や6次産業化の取組を支援した。

(1) JA野菜担当営農指導員等研修 (県経済連：受託事業)

JA野菜担当営農指導員等を対象に、栽培技術や産地育成など現場での指導能力を高めるための研修を実施した。

○基礎研修：令和2年9月15日～9月18日 4名

(2) 農業農村活性化計画の策定 (県土改連：受託事業)

農業農村基盤整備事業(中山間地域型及び担い手支援型等)の実施予定地区の農業農

村活性化計画を策定した。

○対象地区：11地区

※田代地区（日置市），下与倉地区（日置市），阿久根南部地区（阿久根市），田尻地区（長島町），大田地区（伊佐市），羽有地区（さつま町），屋久島南部地区（屋久島町），第二当部地区（天城町），第二面縄地区（伊仙町），第二伊美地区（和泊町），第三那間（与論町）

（3）地域農業経営構造確立支援推進事業（県：補助事業）

経営構造対策事業の確実な効果の発現と基幹施設を中心とした地域づくりへの支援による地域農業の活性化を支援するため，経営構造コンダクターを1名設置し，農産物直売所等の管理運営マネジメント活動，「直売所ネットワークかごしま」の推進活動，各種情報の収集・提供などを実施した。

①基幹的な農産物直売施設のフォローアップ・マネジメント活動

○農産物直売所

きいれの杜（鹿児島市），にいななまる（南さつま市），くすくす館（始良市）
やごろう農土家市（曾於市）

②各種情報の調査・収集及び提供

○基幹的農産物直売所を除く直売所の情報収集及び情報誌等の内容提供

③「直売所ネットワークかごしま」の推進活動（令和3年3月末現在 92直売所）

○ホームページの更新・運営（イベント情報提供等）

（4）農村のポテンシャル活用推進研修会

農村の資源が持つポテンシャルを生かした地域活性化の推進を図るため，研修会を開催した。

○期日：令和3年2月1日（月）

○場所：ウェルビューかごしま

○内容：ア 事例発表（地域資源を活用した地域活性化への取組）

- ・南九州市 農事組合法人たべた 大藪 秀己氏
- ・さつま町 中津川地区公民館長 丸口 憲一氏

イ 講演（地域資源と多様な人材の活用による地域活性化の取組）

- ・垂水市大野地区 前田 清輝氏

（5）農業労働力支援事業（県担い手・地域営農対策協議会：受託事業）

農業法人等の経営発展に必要な農業労働力の確保等を支援する「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し，専任の「農業労働力支援員」による農業分野における求人・求職の情報収集，マッチングや労働力軽減につながるスマート農業の紹介等を行った。

また，「鹿児島県農業分野技能実習制度適正推進協議会」と連携し，外国人技能実習制度等の情報収集・提供を行った。

①鹿児島県農業労働力支援センターの活動

ア 農業労働力支援センター連絡会議（コロナ感染防止のため中止）

イ 労働力確保に係る担当者会

10回

ウ 農業労働力確保等に関する相談活動

24件

エ 農業労働力補完の仕組みづくりやスマート農業等の検討及び情報収集

33件

オ 農業労働力支援センターの活動周知など各種情報の発信	25件
カ 農家事例調査	1件

②「鹿児島県農業分野技能実習制度適正推進協議会」との連携

ア 農業分野技能実習制度適正推進協議会総会（コロナ感染防止のため5月書面議決）	
イ 監理団体等との意見交換会 令和2年8月18日：マリンパレスかごしま	28名
ウ 農業分野外国人技能実習制度研修会 令和2年11月11日：ウェルビューかごしま	51名
エ 外国人技能実習制度等に関する情報収集	7件
オ 新型コロナウイルス感染症予防啓発チラシの作成・配布 4,000部	
	(令和3年3月17日：11監理団体外)

(6) 6次産業化推進事業（県：受託事業）

当協会内で「鹿児島6次産業化サポートセンター」を設置・運営し、県プランナー派遣による経営改善戦略の作成・実行の支援を通じて、農林漁業者等の6次産業化への取組を推進した。

なお、県プランナーで対応が困難な取組については、中央サポートセンターに6次産業化中央プランナーの派遣を依頼し、連携して支援を行った。

また、重点的に支援する必要がある農林漁業者等に対して中央サポートセンターに6次産業化エグゼクティブプランナーの派遣を要請して支援を行った。



〈6次産業化のマーク〉

①相談窓口の設置

・電話等による相談件数	29件
-------------	-----

②県プランナーによる支援

6次産業化地域検証委員会で選定した支援対象者に6次産業化県プランナーを派遣して、経営改善支援計画の作成支援及び実行を支援した。

・県プランナー数	11名
・県プランナーによる支援事業者数	21事業者
・県プランナーによる支援回数	129回
・経営戦略作成数	18件

③中央プランナーによる支援

全国段階の専門家である中央プランナーを派遣し、経営戦略の実施を支援した。

・支援対象事業者数	14事業者
・直接訪問による支援	21回
・支援内容：販売先の紹介などによる販路拡大支援，HACCPに対応した衛生管理計画の作成支援，加工技術に関する指導	

④エグゼクティブプランナーによる支援

地域検証委員会で選定された重点支援対象事業者に対し、中央サポートセンターにエグゼクティブプランナーの派遣を要請して支援を行った。

・支援対象事業者数	3事業者
・直接訪問による支援	18回
・リモートによる支援	20回

- ・経営戦略作成数 3件
- ・支援内容：経営分析，経営戦略策定支援，販路拡大支援（ECサイト活用，クラウドファンディング実施，写真撮影，ホームページ改善等）

3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業（農林業技術部）

技術革新と情報化の進展，国際化に的確に対応した農林業技術の改善向上が求められる中で，高度な技術を修得し農業者等のニーズに応えるため，農林技術中央研修会等を開催するとともに，機関誌「緑地」の発行等を通じて指導者の技術向上を図った。

(1) 地区活動促進対策事業（自主事業）

各地区での農林業技術者の活動を支援し，地域農林業の振興を図った。

- ①県下7地区農林技術協会に対する活動経費の一部交付
- ②技連活動促進に係る対策会議等の開催
地区農林技術協会事務局会議（書面）：令和2年5月8日（ウェルビューかごしま）

(2) 機関誌等発行事業（自主事業）

農林業指導者を対象に，新政策や新技術情報等について紹介した機関誌「緑地」を年3回，各号2,550部発行した。（231号/夏号6月，232号/秋号9月，233号/春号1月）

(3) 農林技術研修事業（自主事業）

- ①農林技術中央研修会
○日時・場所：令和3年2月17日 かがしま県民交流センター
（新型コロナウイルス拡大防止のため開催見送り）
- ②総合研修会
ア 離島総合研修会（熊毛地区） 令和2年11月（新型コロナのため中止）
イ 農林業振興担当部課長及び職員研修会
○日時・場所：令和2年7月21～22日 かがしま県民交流センター
参加予定76名に対し，研修の各資料を関係する技連会事務局を通じて送付し，開催は新型コロナのため見送りとした。

(4) 永年勤続農林業指導者表彰事業（自主事業）

農林業指導者の永年にわたる功労に対し表彰を実施した。

- 令和2年度農林業技術員退職者 48名

(5) 先端技術情報の収集・整理・蓄積・提供等に関する事業

先端技術情報，地域農林業の振興に関する情報，生産・流通情報等の内容充実や各部の的確な情報更新を図り，各種媒体を通して会員並びに消費者等，不特定多数の県民に対して積極的な情報発信に取り組んだ。

- ①機関誌「緑地」（年3回発行）による情報提供
- ②ホームページ「さくらじまネット21」の内容充実と的確な更新
○ホームページ訪問数：31,397件（令和3年3月末現在）
○かごしまの農林水産物認証状況や就農相談情報，直売所情報等を掲載

4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業（食の安全推進部）

県では、消費者の食の安心・安全に対する関心が高まっている中で、安心・安全な食の供給に係る認証制度の取組や、消費者に顔の見える農林水産業の推進に努め、本県農林水産物に対する消費者の安心と信頼の確保を図っている。

当協会は、県から「かごしまの農林水産物」と「ふるさと認証食品」の審査・認証機関として指定されており、県の基準に基づき審査・認証業務を行った。

(1) かごしまの農林水産物審査・認証事業(審査・認証機関)

東串良町ピーマンの再認証（17回目）など、野菜213件、果樹50件、米20件、たけのこ2件、原木栽培きのこ8件、菌床栽培きのこ4件、卵5件、茶15件、エビ養殖2件、海面魚類養殖1件の合計320件（新規16件、再認証304件）の農林水産物を認証した。



< K-GAPマーク >

○かごしまの農林水産物の認証実績

認証の区分	令和2年度	
	認証件数	認証生産者数
野菜	213	6,413
果樹	50	927
米	20	170
たけのこ	2	7
原木栽培きのこ	8	14
菌床栽培きのこ	4	4
卵	5	21
茶	15	295
エビ養殖	2	2
海面魚類養殖	1	9
計	320	7,862

※茶の認証工場数は(129)

(2) ふるさと認証食品の審査・認証事業(審査・認証機関)

県では、県内に古くからある伝統の製造方法による食品や、特徴ある県産原材料の良さを活かした食品、独自の技術により生産された特色のある食品について、製造方法や使用原材料等の基準を定め、これに適合するものを「ふるさと認証食品」として認証し、品質のよい地域の特産品の振興を図っており、当協会は、現在、28品目の対象のうち21品目の審査・認証機関となっている。



< 3Eマーク >

令和2年度は、前期に「いも焼酎」の5業者35製品、後期は「いも焼酎」をはじめ6品目について18業者61製品、合計で6品目、23業者、96製品を認証した。

【参考】認証された製品については、3年間、Excellent Quality（優れた品質）、Exact Expression（正確な表示）、Harmony with Ecology（地域の環境との調和）を証明する「3Eマーク」を付けて販売できる。

○ふるさと認証食品の認証実績（令和2年度）

品目名	前期(9/29)		後期(3/23)		合計	
	業者数	製品数	業者数	製品数	業者数(延べ)	製品数
いも焼酎	5	35	11	53	16	88
黒豚みそ			1	1	1	1
海水塩			2	2	2	2
きんかん漬け(甘露煮)			1	1	1	1
たけのこの水煮			2	3	2	3
きびなごの乾製品・ 調味加工品			1	1	1	1
計	5	35	18	61	23	96